

FDK株式会社

第92回定時株主総会

2021年6月24日



報告事項

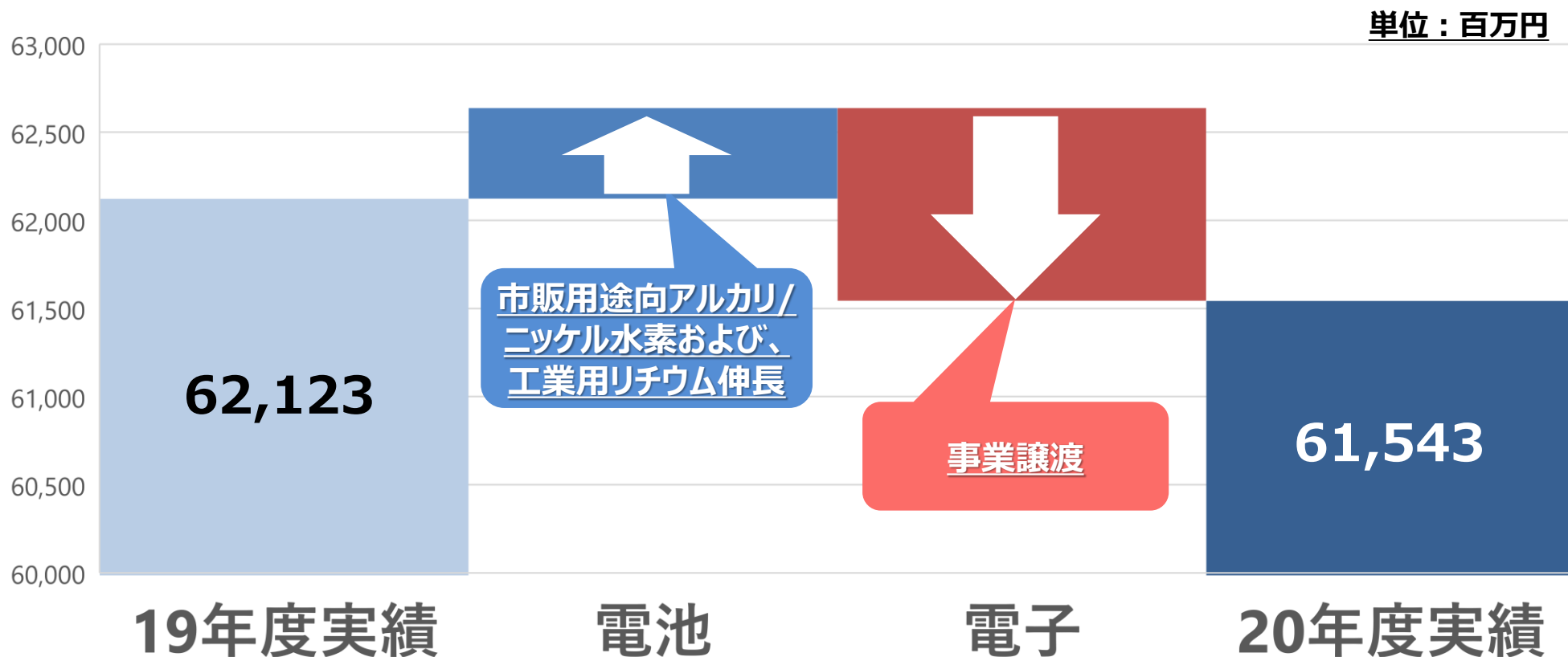
～ 2020年度の振り返り ～

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

ご挨拶	監査報告	報告事項	決議事項
-----	------	------	------

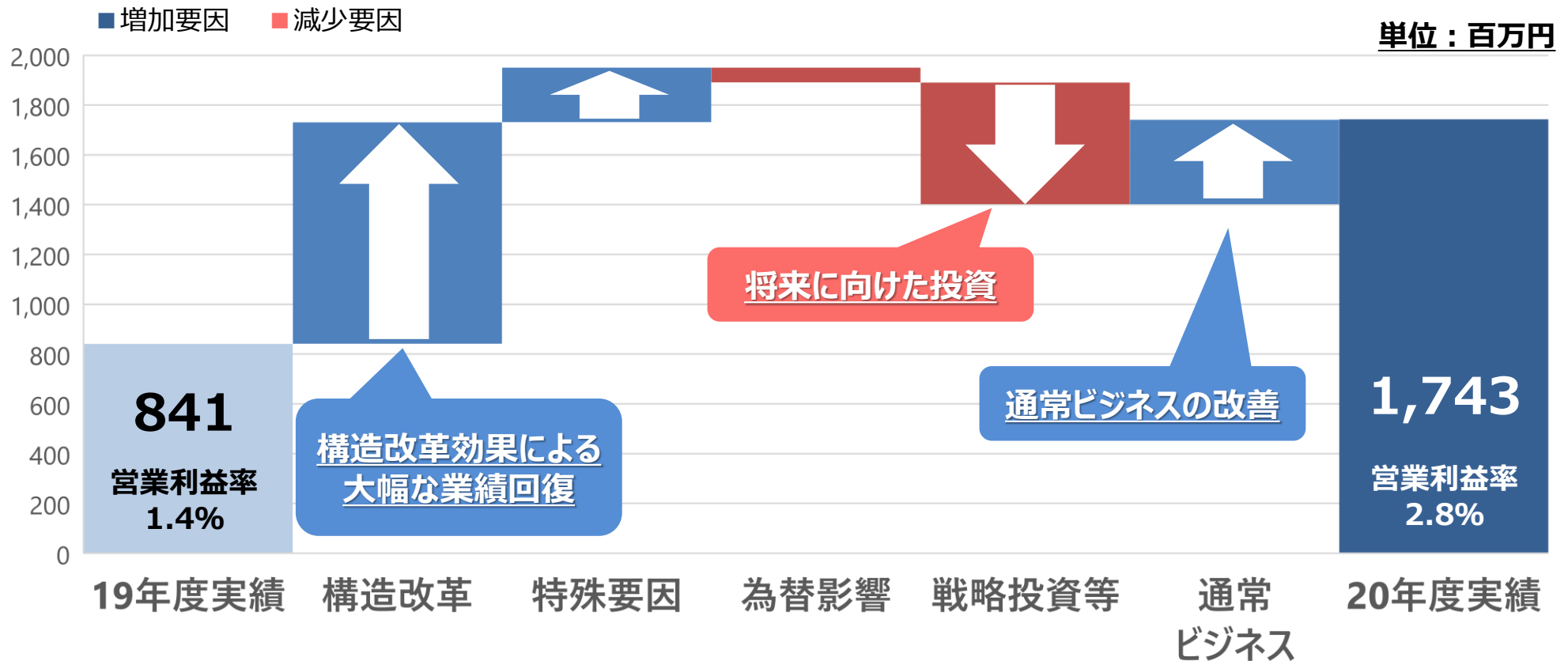
2020年度の振り返り <市場情勢と売上動向>

- ・市場情勢：COVID-19、新テクノロジー：5G/DX/EV/IoT、SDGs経営等
- ・売上動向：5.8億円（0.9%）減収
- ・電池事業：巣ごもり需要（アルカリ/ニッケル水素）、スマートメーター（リチウム）
- ・電子事業：事業譲渡の影響により事業全体で減収



2020年度の振り返り <営業利益の動向>

- ・構造改革の効果を享受し、大きく損益を改善（金額、比率共に倍増）
- ・更なる構造改革や次世代電池への投資
- ・COVID-19による需要増や経費削減により、電子事業を中心に通常ビジネス改善



2020年度の振り返り <構造改革等>

◆構造改革等

- 2020年 9月：タレントマネジメント導入
- 2020年10月：PT FDK INDONESIA 譲渡
- 2021年 1月：教育制度拡充開始
：経営理念制定、新制服決定

◆将来事業への布石

- 2020年11月：水素/空気二次電池（積層可能な10Ah）開発
- 2020年12月：SMD対応小型全固体電池“SoLiCell®”の生産開始
- パワーマネジメントソリューションの要素技術開発

百万円	2019年度実績 (a)	2020年度実績 (b)	増減額 (b-a)	増減率 (%)
売上高	62,123	61,543	-579	-0.9%
営業利益	+841	+1,743	+902	+107.3%
(売上高比)	+1.4%	+2.8%	+1.4pt	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	-2,340	+2,009	+4,350	-

2021年度以降の取り組み ～ 中期事業計画「R1」の進捗 ～

ご挨拶

監査報告

報告事項

決議事項

FDKグループは、
Smart Energy Partnerとして、
先進技術を結集し、
お客様に電気エネルギーを
安心して効率的に活用いただき、
持続可能な社会の実現と発展に貢献します

あるべき姿

Visionが
達成された
と言える状態

誰に : 人々の暮らしと社会を支える企業と個々のユーザーに
何を : クリーン且つ、安全な電気エネルギーを安定的に活用できる
オフリングをお届けする
(電池/エンジニアリング, 次世代電池, パワーマネジメントソリューション)
いつ : 2029年 (10年後)
目標 : 売上 800億円 (うち新事業 30%)/営業利益率 7.5%

R1:20~22年度

FDKグループは、Visionとあるべき姿の実現に向かって、2022年度までに

- 1) 現行ビジネスの安定化と利益ある成長を確立し、
- 2) 次世代へつながる新事業を積極的に開拓し、
- 3) 各自が自律的にお客様に満足いただける努力を怠らない企業文化の醸成に努めます

現行ビジネスの安定化と利益ある成長の確立

- ◆ **ニッケル水素電池**：工業用途ビジネスの伸長
 - ✓ 5本柱（家電・車載・モビリティ・社会インフラ・バックアップ）のバランスある成長
- ◆ **リチウム電池**：鳥取工場の生産体制拡充
 - ✓ ライン増設・集約、車載・熱量制御をはじめとする新アプリ商談拡大
- ◆ **アルカリ電池**：国内付加価値ビジネスへの注力
 - ✓ 製販一体の体制による国内ビジネス強化とブランド再構築
- ◆ **電子事業**：事業価値向上の継続
 - ✓ 選択と集中を継続し、収益性を更に改善
- ◆ **エンジニアリング**：業績回復とものづくり技術の内製活用
 - ✓ 新分野の設備商談獲得とものづくり力の底上げ強化

次世代へつながる新事業の積極的開拓

◆ **全固体電池**：顧客仕様に合わせた開発の促進と品質改善

- ✓ 電子技術の活用やパートナーとの連携による製品力強化
- ✓ 顧客認証推進による顧客ベース拡大

◆ **次世代電池**：開発推進およびビジネスプラン策定

- ✓ ニッケル亜鉛電池：2021年度上期サンプル出荷（5月サンプル出荷済）
- ✓ 水素／空気二次電池：2022年度のフィールド試験（予定）

◆ **パワーマネジメントソリューション**：電子技術を活用した開発

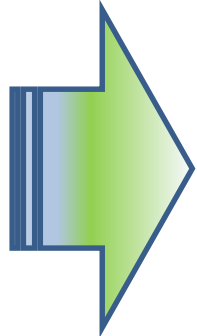
- ✓ 電子技術を活用した技術開発とビジネスプラン策定に向けた取り組みに注力
- ✓ 新たなビジネスモデルの模索

各自が自律的にお客様に満足いただける努力を怠らない 企業文化の醸成

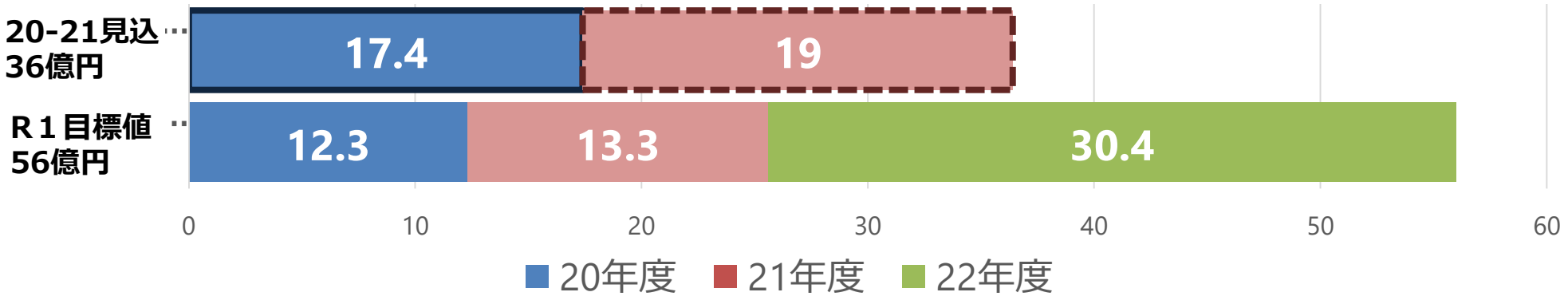
- ◆ **経営理念**：社内浸透と企業行動指針の実践
 - ✓ 4つのステークホルダーの全てを満足させる「And Game」の徹底
- ◆ **人事制度**：新制度浸透によりさらなる従業員満足度向上
 - ✓ 「誇れる会社 大切な人に勧めたい職場」の追求
- ◆ **人材育成**：教育制度体系化による次世代人材育成
 - ✓ タレントマネジメントとの一層の連携強化
- ◆ **働き方改革**：ニューノーマルに適した効率化
 - ✓ 働く場所、働く時間（ノンコアフレックス）を従業員が選択

「R1」経営目標に向けて

	19年度実績	20年度実績	21年度見込	22年度目標
連結売上高	621億円	615億円	600億円	600億円
営業利益率	1.4%	2.8%	3.2%	5.1%
ROIC (投下資本利益率)	2.1%	5.9%	6.6%	9.9%
新事業への投資等 (累計)	—	15億円	8.1億円 (23.1億円)	55億円 (3年間)



R1 営業利益の進捗 (単位：億円)



2021年度の業績予想について

◆売上高

- 減収：PT FDK INDONESIA譲渡によるアルカリ電池減収の影響をその他事業の増収で極小化

◆営業利益

- 電池事業：リチウム電池の設備投資による償却費増等の為、増益は微小
- 電子事業：更なる業績改善の見込み

◆事業リスク

- 材料費の高騰：先物予約やセカンダリーソースにて対応
- 機構部品や電子部品の供給不足：長期手配や代替品にて対応

百万円	2020年度実績 (a)	2021年度予想 (b)	増減額 (b-a)	増減率 (%)
売上高	61,543	60,000	-1,543	-2.5%
営業利益	+1,743	+1,900	+157	+9.0%
(売上高比)	+2.8%	+3.2%	+0.4pt	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	+2,009	+1,600	-409	-20.4%

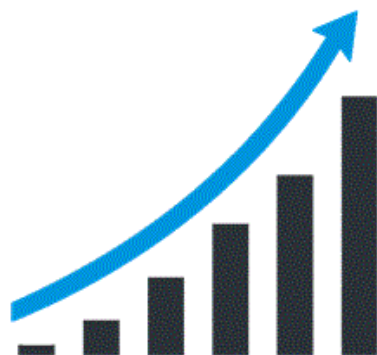
お客様の満足



従業員に対する責任



株主様への約束



and
(全てに
応える)

社会への貢献



FDK

進化に挑戦 輝く未来と笑顔のために